

「NT ホープ」認定選手制度のお知らせ

2011年7月10日
オリンピック特別委員会
ジュニア・ユース育成強化委員会

オリンピック特別委員会、ジュニア・ユース育成強化委員会は「次世代を担う選手の育成強化」について「選択と集中」を基にした、発掘から強化までの施策を展開しているところであります。2011年度についても両委員会が連携をより強固にして、ナショナルホープ（NT Hope U-22）を設け対象選手を認定、強化します。選手認定に当たっては下記記載の対象大会において、参加定数の30%以内の成績を収めた選手の内、今後世界に向けて羽ばたく強い意志を持ち、継続的に国際競技力向上を目指す者と上記両委員会が判断した選手を「ナショナルチーム ホープ」として認定し、その支援・補助を行います。

なおダブルハンド艇においては認定されたチームが解散し、それぞれが新チームを形成した場合においても、活動環境が維持できると判断した場合には、それぞれを認定する場合があります。

選考大会：U-19・・・ISAF ユース World、420World、ラジアルユース World
RSX ユース World
U-22・・・470Jr World、470World、レーザースタンダード Jr World
ラジアル女子 World、RSX World

認定期間：上記大会において選考基準をクリアし、上記両委員会により承認された時点から次年度終了までの期間

支援・補助内容：

- ①ナショナルチーム合同合宿への参加
 - ②ナショナルチーム選考レースへの参加
 - ③年2回を限度とした海外遠征活動
 - ④両委員会が強化活動に必要と判断した国内大会・合宿
- *国内合宿・大会、海外遠征における帯同、各種支援体制を行います。

以上